

# 憎しみからは何も生まれない 思いやりの心で平和を

## 府職労 新春のつどい

1月6日、府職労は新別館多目的ホールで「新春のつどい」を開催しました。紙芝居で平和を訴えている静岡県伊豆市の日蓮宗妙蔵寺住職・佐治麻希さん(24歳)を招き、府庁つたごえ合唱団の歌声で開幕したつどいには100名が参加しました。

常に悪い状況であり、府職労として今春闘の柱として労働者全体の賃金底上げをめざし、反貧困・最低賃金の引き上げをめざす取り組みに全力をあげ、昨年おきた我々は99%だの運動・閉塞感を打ち破る運動をつくっていききたい」と訴えました。

### 紙芝居でいのちの尊さを伝えたい

あいさつに立った橋口委員長は、「昨年は、『絆』という言葉が強調され、一人一人が自発的に動き出した年になりました。この自発的な行動とわたしたちが共同していくことが、今年を取り組みとして重要になっている。変化を生み出すために大いに奮闘したい。今の大阪の経済と労働者の状態は全国的にみても非

自ら作成した紙芝居を持って講演した佐治麻希さんは、小学校2年生のときに訪れた広島平和祈念資料館で見た小さな折り鶴に興味を持ち、折り鶴の作者で「原爆の子の像」のモデル



となった佐々木禎子さんのことを多くの人に知ってもらいたいという一心で6年生の時に紙芝居「さだ子と千羽鶴」を作り、毎年広島・長崎の平和公園で紙芝居を語り続けることも、国内外を問わず紙芝居を携え活動し、一昨年にはNPT再検討会議にも参加し、現地アメリカでも紙芝居を通して「核兵器のない世界」の実現に向けて語り続けています。

ばらけお休みしているそうです。麻希さんは、今後「いのちの尊さと戦争の悲惨さ」を紙芝居を通じて伝えていきたい。「憎しみからは何も生まれない。思いやりの心で平和を」とよびかけました。

今回のお話は、2008年に作った2作目、長崎の原爆で犠牲となった林かよ子さん(当時15歳)を題材にした「さだ子と千羽鶴」でした。「さだ子と千羽鶴」は、さだ子が放射能による白血病で犠牲となっていることから、福島原発事故があった3月11日以降、し



あいさつする橋口委員長

## ストップ日米軍事演習! ヤマサクラ61大集会



## 憲法違反の日米共同演習は中止せよ!

1月22日、「ストップ日米軍事演習!ヤマサクラ61大集会」が伊丹市昆陽池公園にて、党派や組織の違いを超えて団体や個人など800名の参加で開催されました。

集会では、各団体からのあいさつ、沖繩から「海上へり基地建設反対・平和と名護市政民主化を求める協議会」の比嘉さん(琉球大非常勤講師)より現地報告、集会最後に大会決議を

参加者全員が「怒」の文字を掲げて採択しました。集会後、国道171号線沿いの第3師団司令部のある自衛隊千僧駐屯地を通じて、中部方面総監部のある伊丹駐屯地まで約4キロをデモ行進でアピールしました。

総監部に対して、ヤマサクラ61日米共同演習中止の申し入れを手交し、同駐屯地をヒューマンチェーンでつなげました。府職労からなっています。

## ひろげよう 9条の和



毎年、8月の原水禁大会に参加しているという女性は、「今年も広島の大いに仲間を誘って参加したい」と抱負を述べました。バンドのデラシネチンドンズの力強い歌に触発され、最後に、「みんなであいさつ」を歌い、こうい

歌こそ「国歌」にさわしいと盛り上がりました。総会では、8月4(土)〜6日(月)・泊3日で広島方面に「平和バスツアー」を行い、6日の原水禁大会閉会式に参加する計画を決定しました。詳しい日程は、今後幹事会で検討しますので、庁内の9条の会のみなさんぜひご参加下さい。

## どけん☆どげん9条の会 総会を開きました!

どけん☆どげん9条の会は2012年度の総会と新年のつどいを1月12日に開きました。昨年度の経過、5月21日の戦跡めぐり、8月6日に取り組んだYA9などの報告や、今後1年の活動予定を確認したあと、新春のつどいで、参加者が平和の思いをそれぞれ語り合

